

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（平成28年12月2日現在）

1号機 沸騰水型	平成27年4月27日 廃止 ^{*1} 平成28年2月12日 廃止措置計画認可申請書提出 第33回定期検査中 ^{*2} （平成23年1月26日～未定）
2号機 加圧水型 （116万kW）	第18回定期検査中 （平成23年8月29日～未定）

（ ）内は定格電気出力

*1:平成27年3月17日に経済産業省へ廃止に係る届出を提出した。

*2:法律上、定期検査は廃止措置計画の認可を受けた日をもって終了とみなされる。

<新規規制基準への適合性審査に係る申請状況>

	申請	申請日	補正日	許認可日
2号機	原子炉設置変更許可	H27.11.5	—	—
	工事計画認可	—	—	—
	保安規定変更認可	H27.11.5	—	—

2. 故障等の状況について（平成28年11月1日～平成28年12月2日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

なし

（3）保全品質情報等

①敦賀発電所2号機 原子炉補助建屋地下2階A冷却材貯蔵タンク室での作業員の被水について

11月30日10時49分頃、原子炉補助建屋地下2階（管理区域）A冷却材貯蔵タンク室内の弁点検工事に伴い、点検対象弁の取り付けボルトを緩め、溜まり水を受け皿に回収しようとしたところ、水が飛散し周囲にいた作業員10名が被水しました。

被水した作業員10名に外部被ばくはなく、身体汚染や身体内部への放射性物質の取り込みはありませんでした。

なお、飛散した水は、配管径等より約160リットルと推定しています。また、放射エネルギーは、 $2.72 \times 10^5 \text{ Bq}$ と推定しています。

今後、漏えいに至った原因等を調査していきます。

(平成28年11月30日発表済み)

3. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について(平成28年12月2日現在)

(1) 建設準備工事

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化維持管理等の建設予定地の維持管理を継続して行っています。

(2) 仮設工事関係

現在、コンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。

4. その他

(1) 東海第二発電所及び敦賀発電所の原子炉設置変更許可について

本年8月16日、東海第二発電所及び敦賀発電所の「使用済燃料の処分の方法」の一部を変更するため、原子炉設置変更許可申請書を原子力規制委員会に提出しました。

その後の審査における原子力規制庁からのご指摘を踏まえ9月16日、原子炉設置変更許可申請の補正書を同委員会に提出し、11月2日付で許可を受けました。

本件は、「原子力発電における使用済燃料の再処理等の実施に関する法律」の施行と、使用済燃料の再処理等の実施の業務を行う認可法人(使用済燃料再処理機構)の設立に伴い、原子炉設置変更許可の「使用済燃料の処分の方法」の記載変更について許可を受けたものです。

(平成28年8月16日、9月16日、11月2日発表済み)

(2) 組織の一部改正について

電気事業連合会が設立を決定し、当社が実施主体となって運営している「原子力緊急事態支援組織」について、活動拠点となる福井県美浜町の施設の本格運用にあわせ12月17日付で「美浜原子力緊急事態支援センター」を設置します。

なお、従来の「原子力緊急事態支援センター」については、12月16日付で廃止します。

(平成28年11月16日発表済み)

(3) げんでんふれあいギャラリー催物のご案内について【開館時間：10時～17時】

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております>

①写遊会 写真展

写遊会(代表：前川 豊 様)の10名の皆様による写真展です。“写真”という共通の趣味を通じて仲間となったメンバー各々が、写真に込める想いの詰まった作品を31点展示しています。

(11月29日～12月4日)

②木上 紀治 水彩画展

水彩画を始めて１０年、山や川を眺めながら水彩画を楽しむ木上 紀治 様の個展です。京都や敦賀、美浜、今庄、越前で活動され、風景画等の作品を３０点展示予定です。

（１２月１３日～１２月１８日）

③「２０１６ 福井県小・中学生科学アカデミー賞」優秀作品 敦賀展

今年で２３回目を迎える、福井県内の小中学生の理科学研究を審査する科学アカデミー賞に寄せられた作品の中から、上位入賞した研究作品を２０点展示予定です。
（主催：福井新聞社）

（１２月２０日～１月８日）

以 上